

船田小だより

令和8年4月6日発行
No.1
八王子市立船田小学校



「答えのない時代に共に道を切り拓く」

校長 野場 正道

新年度が始まりました。お子様のご進級、ご入学心よりお祝い申し上げます。今年度も日々、瞳を輝かせ、互いに思いやり学び合う子どもたちの世界を目指し、学校の合言葉を「瞳かがやき 優しさいっぱい船田小」と引き続きテーマとして継続します。また、「ウェルビーイング」という考え方（個人や社会のよい状態）を共に創り上げることも昨年に引き続き重視してまいります。



4月3日、船田小学校の新6年生が始業式よりも前に登校しました。入学式のため、そしてまだ見ぬ1年生のために自ら進んで、仲間とともに協力しながら清掃や準備に必死に取り組む子どもたち。成長した姿に心を打たれるとともに、未来への希望を感じる一日となりました。4月、自ら新たな目標に向かって伸びようとする意欲が高まる時期です。教職員一同、児童一人ひとりの成長の芽を大切に育てていきたいと思えます。今年、51人の1年生が入学しました。全校児童316人12学級、特別支援教室やまほうし（城山小やまゆり）には51人が在籍し4人の先生方で指導を行います。今年もさらに充実させ、その子に合った教育を目指します。さらに、昨年度同様、人と人が関わる際の重点として「自分や他者に向き合うこと」「自分ごととして考えること」を学校運営上、大切にしていきたいと思います。小学校時代から子どもたちが自分自身と向き合い、日々の行動を振り返りながら、自己を高め着実に成長していけるよう支援してまいります。人間としての成長を意識しながら学ぶことは「キャリア教育」の根幹です。今年度は長房中学校区の地域教材の活用や人材と連携を図りながら様々な学習や行事の中で育てていく所存です。

子どもたちが自分の思いや考えをきちんと伝え合い、互いを配慮し、関係を深めていくことはよりよい社会の形成者となり得る力の育成につながります。それは、親と子ども。地域と子ども。家族。全ての関係性の中でも単純かつ一番必要な社会性です。全ての人が相手のことや社会の出来事も自分ごとのように考え、配慮することができれば、学校・地域・家庭だけでなく、社会全体に優しく温かな環境が生まれるとともに豊かな心をもった子どもを育成できると信じています。令和8年度も「チーム船田」の一員として、地域・保護者の皆様と協働して子どもたちの成長のために教職員一同全力を尽くしてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

令和8年度 各学年の授業時間数と下校時刻について					
令和8年の各学年の授業時間数をお伝えします。今年度と変更になる学年もあります。ご確認ください。					
	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1年生	4時間授業	5時間授業	4時間授業	5時間授業	5時間授業
2年生	5時間授業	5時間授業 ※3学期は6時間授業	4時間授業	5時間授業	5時間授業
3年生	5時間授業	6時間授業	4時間授業	6時間授業	5時間授業
4年生	5時間授業	6時間授業	4時間授業 ※午後クラブ・代表委員会のみあり	6時間授業	6時間授業
5年生	5時間授業	6時間授業	4時間授業 ※午後クラブ・委員会あり	6時間授業	6時間授業
6年生	5時間授業	6時間授業	4時間授業 ※午後クラブ・委員会あり	6時間授業	6時間授業

※クラブ活動、委員会活動は基本的に水曜日の午後行います。
ただし、クラブ活動、委員会活動、行事準備等を、月曜日の6時間目に実施する場合があります。
※クラブ活動、委員会活動、教員の研修等が無い水曜日は、5・6年生のみ5時間授業です。
※新1年生の1学期は、上の表通りではありません。新1年生の保護者にはすでにお伝えしてあります。
下校時刻の目安は以下の通りです。
4時間授業・・・13:00ころ 5時間授業・・・14:20ころ 6時間授業(船田タイムなし)・・・15:10ころ
6時間授業(船田タイムあり)・・・15:25ころ 委員会活動・・・14:00ころ クラブ活動・・・14:20ころ

今年も、学運協の皆様と共に教育を進めていきます。
<<学校運営協議会メンバーのご紹介(敬称略)>>

会長 宇田 友子(前12地区民生児童委員会会長)
副会長 榎本 知子(学校コーディネーター)
委員 久保井博美(H30年度長房中PTA会長・市議会議員) 大塚 英生(長房西保育園園長)
川田 佐織里(学校コーディネーター) 高水 智実(学校ボランティア)
鳥居 泰男(星を観る会運営代表) 桂 侑暉(船田小学童保育所長)
川原 麻理子(船田小エデュケーションアシスタント)
顧問 森 秀三(前八王子市青少年対策長房地区委員会会長)

4月行事予定・授業時数表

		生活目標 「元氣よくあいさつをしよう」							
日	曜	行事予定 ※()が学年です。	授業時数						船田タイム 4年生～6年生
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	
1	水								
2	木								
3	金								
4	土								
5	日								
6	月	始業式入学式場準備・リハーサル(6)		4	4	4	4	4	
7	火	入学式	2	2				4	
8	水	給食始(2・3・4・5・6)	4	4	4	4	4	4	
9	木	安全指導 定期健康 診断始計測・視力検査(4・5・6) 保護者会(1・2) フィーカキャラバン(1) 1345～ SC	4	5	6	6	6	6	
10	金	避難訓練 計測・視力検査(1・2・3) 保護者会(3・4)	4	5	5	5	6	6	
11	土								
12	日								
13	月	朝会(1年生を迎える会) 保護者会(5・6)	4	5	5	5	5	5	
14	火	給食始(1) 内科検診(全) 9:00	4	5	6	6	6	6	
15	水		4	4	4	4	4	4	
16	木	たてわり班顔合わせ SC	4	5	6	6	6	6	
17	金		4	5	5	6	6	6	
18	土								
19	日								
20	月	児童朝会(保健の話・情報の話) 委員会活動①	4	5	5	5	6	6	
21	火	尿検査1次	4	5	6	6	6	6	
22	水	尿検査1次(予備) 交通安全教室(1) クラブ活動① おむすび大作戦	4	4	4	5	5	5	
23	木	全国学力調査(6) 眼科検診(全) 11:00	4	5	6	6	6	6	
24	金	全国学力調査質問紙(6)	4	5	5	6	6	6	
25	土								
26	日								
27	月	演劇鑑賞教室(劇団風の子) 3・4h 聴力検査(3・5)	4	5	5	5	5	5	
28	火	聴力検査(1・2)	4	5	6	6	6	6	
29	水	昭和の日							
30	木	代表委員・委員会紹介集会 SC	4	5	6	6	6	6	
1	金		4	5	5	6	6	6	
2	土								
3	日	憲法記念日							
4	月	みどりの日							
5	火	こどもの日							
6	水	振替休日							
7	木	たてわり遊び 耳鼻科検診(全) 5時間授業始(1) SC	5	5	6	6	6	6	
8	金		5	5	5	6	6	6	
9	土								

※船田タイムは、基本的に月曜日と金曜日の放課後に15分間行います。
ただし、学校の予定上実施できない日もあります。ご注意ください。

学校からの連絡



令和8年度 学校経営計画 (簡易版)

八王子市立船田小学校 校長 野場 正道

◎ 子どもたちが「自分や他者に向き合う」「自分ごととして考える」ことができる環境を整え、指導が行える学校をつくっていきます。

※ 正式なものは保護者会の際にお配りします。HPにもアップします。

1 教育目標

人間愛の精神を基盤とした豊かな心と自己の未来を切り拓く資質・能力をもつ児童の育成
○助け合える子 ○健康な子 ○深く考えやり通す子 ○進んで働く子

2 令和8年度の取組目標と方策(本年度の達成課題)

(1) 子どもたちが「学びたくなる学校」

- ① 特別な支援が必要な子どもたちへの指導・対応(学校サポーター等の活用)(放課後指導のさらなる改善)
- ② 分かる授業・主体的な学習姿勢・心を落ち着けて取り組める学習を進める。
- ③ 体力向上・保健指導・食育など、総合的に健康教育を推進することで、生涯にわたり心身ともに健康な生活を送るための基礎を培う。
- ④ 交通事故0 いじめ0 不登校0 に向け、教職員が一丸となり地域や保護者と連携して取り組む。
- ⑤ たてわり班活動のさらなる充実を図る。年間を通して異年齢での教育活動を実施し、児童の主体的な活動の中で相互に人格を磨き合い成長できるようにする。
- ⑥ 一人一台端末を児童が主体的に有効活用をできる研究・実践をさらに進めていく。

(2) 保護者が「通わせたい学校」

- ① 学級の荒れ0 体罰0 服務事故0
- ② 保護者からのご意見に適切に対応するとともに、情報連携して子どもたちの育成にあたる。
- ③ 国(6年)市(4～6年)各学力テストで、市の平均点以上を目指す。
- ④ 6学年のミニマムの満点者90パーセント以上を目指し、基礎学力の定着を目指す。

(3) 地域が「誇りにしたくなる学校」

- ① 町会・自治会等とのスムーズな連携を行うとともに、学運協の取組を推進する。
- ② 地域教材や人材の活用を推進し、長房地区と連携したキャリア教育の充実を図る。
- ③ 小中一貫で「地域の中でよりよく生きる人」の育成を目指し、「9年間の義務教育」終了時の児童の姿を年頭に置いた教育活動を推進する。

(4) 教職員が「勤めたい学校」

- ① もしもの時のサポート体制がとれる学校。子どもたちとともに「向き合うこと」「自分ごととして考える」を合言葉に共に信頼し助け合う関係作りを目指す。一層「チーム船田」を目指す。
- ② 校内研究の充実。見せ合い学び合い、共に成長し、共に達成感を味わい絆感が深められる学校。
- ③ 働き方改革や業務のDX化を一層推進していく。

◆電話での応答について

Home & School を使ってメール上で双方向の通信が行えるようになり電話を使わなくとも連絡が可能となっています。また、教員の働き方改革についてさまざま議論がなされ、変革が求められています。そのため、電話の応答時間を「学校のある日の7:45～17:15」に限らせていただいております。なお、教員の勤務時間は8:15～16:45となっています。7:45～17:15の対応時間内であっても必ず対応できるとは限りませんのでご承知おきください。
ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

◆給食用白衣の洗濯・持参について

給食用白衣は、学校のものを共用しておりますが、柔軟剤等の香りによる体調不良や健康被害等に不安がある場合は、ご家庭で用意した給食用白衣と帽子を持参して使用してもよいこととします。ご希望の方は連絡帳等で担任にご相談ください。
なお、ご家庭で共用の給食用白衣を洗濯する際は、香りの強い柔軟剤等の使用を可能な限り控えていただくよう、ご配慮をお願いいたします。